



平成30年5月7日

平成30年度 地域型住宅グリーン化事業
実績記入のお願い

一般社団法人東海木造住宅協会
代表理事 鈴木 貴雄
(全3枚)

拝啓 貴社ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

平成30年度『地域型住宅グリーン化事業』が開始されました。概要につきましては、以下をご確認頂きますようお願い致します。また、当協会としては、前年度と同じような内容で申請する予定で検討中です。

今年度も、施工事業者は、複数のグループに所属することが出来ますが、**交付申請できるのは原則1グループ限り**となっておりますので、予めご了承ください。また、今年度から本事業内容が若干変更になっておりますので、**本事業に参加される方は必ず説明会にご参加ください。** 敬具

	長寿命型	高度省エネ型			優良建築物型
	長期優良住宅	認定低炭素住宅	性能向上計画認定住宅	ゼロエネ住宅	
補助金の上限	100万円もしくは 110万円※1	100万円もしくは 110万円※2	100万円もしくは 110万円※2	125万円もしくは 140万円※3	1㎡あたり1万
住宅の種類	新築	新築	新築	新築および改修	新築
着工について	採択通知日以降に着工(根切り工事又は基礎杭打工事の着手)			着工許可受領 以降に着工	採択通知日以降
上限金額	700万円	高度省エネ型あわせて200万円			1社あたり1,000㎡

- ※1 H27～29グリーン化事業の長寿命型の実績が4戸以上は100万円、4戸未満は110万円。
- ※2 " 高度省エネ型の実績が4戸以上は100万円、4戸未満は110万円。
- ※3 " ゼロエネ住宅の実績が4戸以上は125万円、4戸未満は140万円。
- ※4 三世同居対応住宅の要件を満たす場合は、上限30万円がそれぞれ加算されます。

▼共通ルール 長寿命型(案)▼ ※変更する可能性が十分ございますので、予めご了承ください。

設計段階	<ol style="list-style-type: none">1. 基本的には設計性能評価住宅として設計2. 柱は県産材認証材、梁・桁・土台は地域材3. 許容応力度計算もしくは壁量計算により耐震等級2又は3の確保4. 外からの視線を遮る工夫を施す5. 地域資源の中から一品を施工6. 地域のまちづくり協議会等が設けるガイドラインがある場合、考慮する7. 建て替えの場合、再利用できる建具や構造躯体に関して協議8. 材種・数量・単位が明確な見積書の提示9. 維持管理対策等級については東海木造住宅協会の住宅型式性能認定を原則使用10. 「省エネルギー施工技術者講習会」を受講
申請段階	<ol style="list-style-type: none">1. 設計住宅性能評価、建設住宅性能評価の書類等を、評価機関へ提出2. 着工前に事務局へ交付申請の書類を提出
建築段階	<ol style="list-style-type: none">1. 現場検査の前に、施工状況報告書を用いて自主検査を行う2. 計4回の現場検査を受ける
維持管理段階	<ol style="list-style-type: none">1. 指定期間(1・3・5・10・15・20・25・30年)の維持保全計画書の作成2. JBN 住宅履歴「いえもり・かるて」にて住宅履歴情報の作成・保管3. JBN「住まいの管理手帳」を用いてお施主様へ再度説明

▼共通ルール 高度省エネ型(案)▼ ※変更する可能性が十分ございますので、予めご了承ください。

設計段階	<ol style="list-style-type: none"> 1. 柱は県産材認証材、梁・桁・土台は地域材 2. 許容応力度計算もしくは壁量計算により耐震等級2又は3の確保 3. 外からの視線を遮る工夫を施す 4. 地域資源の中から一品を施工 5. 地域のまちづくり協議会等が設けるガイドラインがある場合、考慮する 6. パッシブデザインの手法を取り入れ、日射・通風をコントロールする 7. エネルギー削減率は、当協会の規定の数値をクリアする(ゼロ・エネ住宅のみ) 8. 建て替えの場合、再利用できる建具や構造躯体に関して協議 9. 材種・数量・単位が明確な見積書の提示 10. 「省エネルギー施工技術者講習会」を受講
申請段階	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第三者機関へ申請書を提出 2. 着工前に事務局へ交付申請の書類を提出
建築段階	<ol style="list-style-type: none"> 1. 重要事項確認書を用いて登録設計士が共通ルールについて施工できているか確認
維持管理段階	<ol style="list-style-type: none"> 1. 維持保全計画書の作成 2. JBN「住まいの管理手帳」を用いてお施主様へ再度説明

さて、当協会では、今年度は、グリーン化を利用する方・利用する可能性がある方のみを登録する予定です。つきましては、利用予定の方は、3枚目の実績記入用紙をご記入いただき、5月18日(金)※必着までにFAXにてご返信をお願い申し上げます。その後、押印して頂く書類を、弊社の担当営業を通じてお持ち致しますので、押印いただき、原本をご提出頂く流れとなります。早急にご協力頂きますよう、お願い申し上げます。

- ▷ 自社で設計事務所登録を行っている方 → 必ず自社の設計事務所の記入用紙も提出
▷ 長期優良住宅の意匠設計等を外注されている方 → 必ず外注先の設計事務所の記入用紙も提出

▼実績記入用紙の注意点▼

- ◆ 本事業では、施工業者の場合、支店や営業所単位での申請はできません。本社、支店、営業所等を含めて一つの住宅生産者と扱います。したがって、実績欄には支店、営業所を含む合計を記載して下さい。
- ◆ 自社で建設した木造以外の構造の住宅も「元請の新築住宅供給戸数」には含みます。
- ◆ 「元請の新築住宅供給戸数」には、賃貸住宅・共同住宅等も全て含まれます。ただし、床面積が小さい場合には、戸数カウントを低減することができます(55㎡以下の場合には1/2戸、40㎡以下の場合には1/3戸とカウントします)。
- ◆ 「元請の新築住宅供給戸数」には、平成27年、平成28年、平成29年に建築主又は買主に引き渡した戸数が対象となります。
- ◆ 実績の内容は証書書類を求める場合がございますので、必ず裏付けのある実績を記載してください。

ご不明な点等ございましたら、事務局の山本もしくは担当営業までお問い合わせください。ご多忙の中、お手数をお掛け致しますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

一般社団法人東海木造住宅協会

■事務局 〒500-8447 岐阜市大倉町12

TEL 058-271-3003

FAX 058-271-5630

【施工業者用】 記入用紙

社名		代表者名	
本社住所	〒	本社 TEL	
担当者名		担当者アドレス	
		H29年1月～12月の実績	直近3年平均実績
①元請の新築住宅供給戸数（木造以外も含む）		戸	戸
①のうち木造の長期優良住宅の戸数		戸	戸
①のうち木造の認定低炭素住宅の戸数		戸	戸
①のうち木造の性能向上計画認定住宅の戸数		戸	戸
①のうち木造のゼロエネ住宅の戸数		戸	戸
全ての優良建築物(非住宅)の着工床面積の合計		㎡	㎡
環境省および経産省の ZEH ビルダーですか？			はい・いいえ
自社物件で、BELS を取得したことがありますか？			はい・いいえ
2020年までに、自社の全物件について BELS を取得することを目標としますか？			はい・いいえ
毎年、BELS の物件の割合を報告できますか？			はい・いいえ
BELS の普及に協力してくれますか？			はい・いいえ
「住宅の省エネルギー技術者講習会」を受講した者が社内にも何名いますか？			()人
H27～29年度 グリーン化事業の長寿命型の実績が4戸以上ありますか？			はい・いいえ
" 高度省エネ型の実績が4戸以上ありますか？			はい・いいえ
" ゼロエネ住宅の実績が4戸以上ありますか？			はい・いいえ
H29年4月～H30年3月の実績について記入してください		今後 BELS を取得する予定戸数の割合を記入してください。	
新築住宅供給戸数 → ()戸		2018年 → ()%	
BELS 取得戸数 → ()戸		2019年 → ()%	

▼地域型住宅グリーン化事業 希望戸数▼

	申請が確実な戸数	申請予定の戸数
長寿命型(長期優良住宅)	戸()戸	戸()戸
高度省エネ型(認定低炭素住宅)	戸()戸	戸()戸
高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)	戸()戸	戸()戸
高度省エネ型(ゼロエネ住宅)	戸()戸	戸()戸
優良建築物型(非住宅) ※上限床面積1,000㎡	棟	棟
	床面積 ㎡	床面積 ㎡

※()外には、三世帯住宅を含む全ての戸数を、()内には、三世帯住宅のみの戸数をご記入ください。

【設計事務所用】 記入用紙

設計事務所名		住所	〒
代表者名		電話番号	
「住宅の省エネルギー技術者講習会」を受講した者が社内にも何名いますか？ → ()人			

○●FAX 宛先●○ 058-271-5630 (5月18日(金)締め切り)